

大 阪 府

「外国人サポーター1,000人育成プロジェクト」進行中！

背景・経過

大阪府の国際化は年々進展しており、現在約140カ国・約21万人の外国人が居住し、また、アジアを中心に140万人を超える外国人旅行者が訪れています。

このような状況の中、在住外国人や外国人旅行者のニーズはますます多様化しており、それらのニーズにいかに対応していくかが重要な課題となっています。

そこで、大阪府では、外国人が安心して行動できるホスピタリティあふれる大阪の実現を目指し、財団法人大阪府国際交流財団（以下「OFIX」）及び国立大学法人大阪外国語大学と連携して、観光、学校活動、急病時対応などの様々な場面で外国人を支援するボランティア（国籍不問）を平成17年度から3年間で1,000人育成するとともに、市町村、地域国際交流協会、NPO等と協働してその活動を推進することとしました。

事業の概要

1. 外国人サポーター育成研修の実施（国立大学法人大阪外国語大学へ委託）

外国人サポートに必要な知識・心得や言語別演習（英語、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語、タイ語等）などの研修。

＜平成17年度実績＞

実施日：A日程 8月24日～9月28日
 （全5日間。すべて水曜日。）
 B日程 9月25日～10月29日
 （全5日間。土・日・祝日。）

(人)

	受講言語クラス別	応募者数	受講者数	修了者数
1	英語	507(63%)	119(31%)	99(34%)
2	中国語	105(13%)	74(20%)	56(20%)
3	韓国・朝鮮語	49(6%)	47(12%)	33(12%)
4	フィリピン語	7(1%)	6(2%)	4(1%)
5	タイ語	30(4%)	30(8%)	21(7%)
6	外国人サポートに有効な日本語表現	104(13%)	101(27%)	74(26%)
	合計	802	377	287

※応募者多数のため書類選考で受講者を決定。

※6の「外国人サポートに有効な日本語表現」は、日本語以外を母語とする方、1～5以外の外国語ができる日本人が対象。



2. 国際関係ボランティアコーディネーター会議の開催（OFIXへ委託）

市町村、地域国際交流協会、NPO等のボランティアコーディネーター等を対象に会議を開催。

＜平成17年度実績＞

実施日：9月13日（火）

内容：講演「ボランティアコーディネーションをめぐる課題」、意見交換

出席者：28団体33名

3. 国際関係ボランティアコーディネーター研修の開催（OFIXへ委託）

市町村、地域国際交流協会、NPO等のボランティアコーディネーター等を対象に研修を実施。

＜平成17年度実績＞

実施日：11月24日（木）、25日（金）

内容：ボランティアをコーディネートするための7つのステップについての講義及び演習

受講者：14名

もOFIX、NPO、地域国際交流協会、市町村などと連携して、本プロジェクトを推進していきます。来年度の外国人サポーター育成研修は8月～10月に実施します（募集は6月頃の予定です）。



事業効果

今年度は本事業の1年目でしたが、熱意と能力のあるボランティア人材の発掘ができたことに加え、一連の事業における協働を通して、委託先のOFIXや大阪外国語大学はもちろん、庁内関係課、市町村、地域国際交流協会、NPO等との協力関係がさらに深まりました。

今後の展開・課題

今年度の外国人サポーター育成研修修了者は既にOFIXにボランティアとして登録していただくとともに、府内の様々なボランティア組織への自主的な登録も進んでいます。今後、ボランティアの方々には各団体のコーディネートにより各分野において外国人サポート活動をしていただくこととなります。そのため、各団体におけるコーディネート機能の向上を図るなど、ボランティアの力が活かされるような環境づくりを進めることが一層重要であり、今後